

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催日時	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1	平成28年 2月2日	長湫地区区有財産等管理運営委員会 会長 川本保弘	平成28年度長湫地区古戦場まつり「長久手合戦史跡めぐり」	景行天皇社前広場 平成28年4月3日 (日)	○ 地区住民及び「歴史の町・長久手」を理解しようとする人を対象とし、史跡を巡ることにより、「歴史の町・長久手」を広く理解してもらうことを目的としている。 景行天皇社前から出発し、史跡を巡るコース約6kmをウォーキングする。途中、各史跡において郷土史研究会の会員より説明を受け、歴史の学習をする。	無料	継続	後援 平成28年 2月5日	前年度後援実績があり、史跡を巡ることにより、地域の歴史を学習し「歴史の町・長久手」を広く理解してもらうことを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
2	平成28年 2月4日	在日米国商工会議所中部支部 クリス・ザラド カウイツ	第25回 ウォーカソン 国際チャリティーフェスティバル	愛・地球博記念公園 平成28年5月22日 (日)	○ 幼児から高齢者までを対象とし、ボランティアやチャリティー活動を楽しみながら理解してもらうことを目的としている。 「ウォーカソン」とは、Walk歩くとMarathonマラソンの造語で寄付を集めるためのイベント。参加者は、ウォーク、ライブミュージック、パフォーマンス、キッズ・アクティビティ、国際的な屋台料理等を終日楽しむことで社会福祉貢献する。	大人 ¥2,000、 学生 ¥1,000、 (参加チケットは100%寄付)	継続	後援 平成28年 2月12日	在日米国商工会議所(ACCJ)は、会員制の非営利活動団体で1948年に設立。これまで中部地区の慈善団体、東日本大震災で被害に遭われた現地慈善団体等へ支援を実施している。今回のイベントは、特に児童生徒の人格育成の場としてチャリティー活動に継続して参加できる機会を提供することを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
3	平成28年 2月5日	NPO法人親育ネットワーク 黒田忠晃	NPO法人親育ネットワーク 1周年記念イベントinモリコロパーク	愛・地球博記念公園 平成28年3月26日 (土)	東海三県の子育て中の保護者及び教育関係者を対象とし、互いを認め合い、幸福感をもって生きている人があふれる社会を創出することを目的としている。 観て、聴いて、試して、親子で楽しく学べる4つの親育講座〔親子クッキング講座、パネルシアター(音楽劇)、親子体操教室、親育シンポジウム・映画「夢は牛のお医者さん」上映ワークショップ〕を行う。	親子体操 教室無料 親子クッキング講座・パネルシアター500円 シンポジウム&上映会1,000円	新規	後援 平成28年 2月18日	※平成28年2月18日(木)意見交換済。 NPO法人親育ネットワークは「親育」の意義や必要性を社会認知させるとともに、家庭教育を含めた子育て支援の場を広く展開することによって、社会教育の推進や子どもの健全育成を図る活動等を行っている。保護者等を対象に、新しい時代の価値観や子育てに関する知識や情報を発信し「親育」を行う繋がりを作ることを目的としているため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催日時	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
4	平成28年 2月5日	長久手市文化協会 会長 山田三行	平成28年度 文化美術展	長久手市西庁舎 公民館 平成28年6月4日 (土)～6月5日 (日)	○ 会員及び一般市民を対象とし、会員相互の親睦及び交流をはかるとともに、広く市民の文化向上に努めることを目的としている。 会員の制作した作品（日本画、工芸、盆栽、華道、書道、写真、絵手紙など）を展示するとともに、無料呈茶サービスを行う。	無料	継続	後援 平成28年 2月12日	前年度後援実績があり、広く市民の文化向上に努めることを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
5	平成28年 2月17日	愛知学院大学 学長 佐藤悦成	愛知学院大学 春季公開講座	愛知学院大学日進 キャンパス 平成28年5月14日 (土)～平成28年 6月18日 (土)	○ 一般市民を対象とし、大学における研究の成果を社会に還元するとともに、大学のもつ機能を広く社会に開放して、生涯学習社会の要請に応えることを目的としている。 愛知学院大学各学部から選出された講師が、「心と人間」を総合テーマに全6回の講義を行う。	受講料 (資料代) ¥3,000	継続	後援 平成28年 2月19日	前年度後援実績があり、大学のもつ知的財産を広く社会に開放し、生涯学習社会の要請に応えることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
6	平成28年 2月17日	愛知学院大学 学長 佐藤悦成	愛知学院大学 秋季公開講座	愛知学院大学日進 キャンパス 平成28年10月22日 (土)～平成28年 12月3日 (土)	○ 一般市民を対象とし、大学における研究の成果を社会に還元するとともに、大学のもつ機能を広く社会に開放して、生涯学習社会の要請に応えることを目的としている。 愛知学院大学各学部から選出された講師が、「インターネット社会に生きる」を総合テーマに全4回の講義を行う。	受講料 (資料代) ¥3,000	継続	後援 平成28年 2月19日	前年度後援実績があり、大学のもつ知的財産を広く社会に開放し、生涯学習社会の要請に応えることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
7	平成28年 2月17日	長久手市体育協会 会長 加藤正雄	スポーツの祭典	長久手市スポーツ の杜 平成28年4月24日 (日)	○ 長久手市在住・在勤・在学の方を対象とし、市民のスポーツの振興、体力増進を目的としている。 平成27年度中におけるスポーツ功労者、優秀選手及び団体を表彰する。その後、各種競技（グラウンドゴルフ、ストライクゲーム、バスケフリースロー等）や長久手市記録に挑戦するギネスにチャレンジ（長靴投げ、ケンケン、玉入れ等）等を行う。	無料	継続	後援 平成28年 2月17日	前年度後援実績があり、子どもから大人まで楽しみながら各種競技に参加する催し物であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催日時	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
8	平成28年 2月24日	公益社団法人日本3B体操協会 愛知西支部 村田美喜子	公益社団法人日本3B体操協会 創立45周年記念大会in愛知西大会 スローガン「時を繋いで45年 熱き想いを輝く未来へ!!!」	愛知県名古屋市中区東区スポーツセンター第1競技場 平成28年7月3日 (土)	○ 乳児から幼児、学童、成人、高齢者及び障がいのある方を対象とし、3B体操の体験を通して交流を深める。 3B体操（ボール、ベル、ベルターの用具を運動の助けとして使用しながら、全ての動きを音楽に合わせて集団で行う健康体操）の親子発表、ジュニア発表、ママ発表やレクレーションゲーム等を行う。	一般無料 会員 ¥1,000	継続	後援 平成28年 2月29日	前年度実績があり、乳児から高齢の方々まで運動を継続できる場を提供し、心と体の健康づくりと寿命の延伸に繋がる生涯スポーツの振興に寄与することを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
9	平成28年 2月29日	トヨタ自動車(株) トヨタ博物館 館長 布垣直昭	第27回 トヨタ博物館クラシックカー・フェスティバル	愛・地球博記念公園 平成28年5月29日 (日)	○ 公園に訪れた一般来場者を対象とし、自動車文化の継承並びに、長久手市エリア全体の活性化を目的としている。 個人所有のクラシックカーによる長久手市内目抜き通りの公道パレード、モリコロパークでのトヨタ博物館所蔵車両の走行披露や同乗試乗、交通安全イベント等を行う。	無料	継続	後援 平成28年 2月29日	前年度後援実績があり、クラシックカーファンの交流を通じた自動車文化の継承、交通安全の大切さを伝えること、長久手市エリア全体の地域活性化を目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
10	平成28年 1月25日 (3月2日収受)	お気楽パン会 パンマルシェ実行委員会 石臥博代	パンマルシェ7inモリコロパーク	愛・地球博記念公園 平成27年5月9日 (土)	○ 全国の幼児から高齢者までを対象とし、市民・地域住民のふれあいの場の創造、パンと催しを介して、人の集まる場を創造することを目的としている。 愛知中心のパン屋の出店や、パン知識を深めるトークショーやワークショップ、パンをつくる体験型教室などを開催する。	無料	継続	後援 平成28年 3月7日	今年度後援実績があり、地域住民のパンについての学びの場の創造やふれあいの場の創造を目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
11	平成28年 3月4日	長久手おやこ劇場 木本直子	長久手おやこ劇場 2016年度 春の例会	長久手市文化の家 風のホール 平成28年5月21日 (土)	○ 長久手市及び近郊に住む親子を対象とし、子どもの年齢に応じた舞台鑑賞会を開き、感性を豊かにする。 ・0歳～3歳児対象「チャハ丸とへへ丸」 小さな子どもから大人まで楽しめる、糸あやつり人形劇。 ・小学4年生以上対象「繭の夢」 奇妙で奇麗で奇天烈なショート作品集であり、常識の枠を超えて想像力が刺激される作品となっている。	入会金： ¥1,000 月会費： ¥1,200	継続	後援 平成28年 3月8日	今年度後援実績があり、子どもの感性を豊かにすることを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。